

資 料 提 供
令和2年5月15日 課 名：財政課 担 当 者：高橋 内 線：2290 直通電話：082-513-2293

令和2年度5月補正予算編成の状況(予算案決定)の公開について

令和2年度5月補正予算編成の状況(予算案決定)を次のとおり広島県ホームページに掲載します。

- 1 掲載場所 トップページ>県政情報>県政運営・財政  
    >財政、予算、県債、宝くじに関することなら 財政課  
    >補正予算>令和2年度5月補正予算編成の状況(予算案決定)  
    ※トップページから「令和2年度5月補正予算」で検索してください。

(参考)

広島県ホームページURL <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/index.html>

# 令和2年度5月補正予算の編成状況

5月15日(決定状況)

## 1 予算編成方針

4月補正予算編成後の状況変化等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するため、緊急対応策を追加実施

## 2 部局別予算要求・査定総括表(歳出)

### <一般会計>

(単位:千円)

区 分	現計予算額	補正要求額	査 定 額	累 計 額 (査定後)
地 域 政 策 局	7,770,267	21,000	21,000	7,791,267
商 工 労 働 局	86,290,329	1,646,582	1,646,582	87,936,911
農 林 水 産 局	46,966,648	36,292	36,292	47,002,940
そ の 他	991,795,384	—	—	991,795,384
計	1,132,822,628	1,703,874	1,703,874	1,134,526,502

### <特別会計>

(単位:千円)

区 分	現計予算額	補正要求額	査 定 額	累 計 額 (査定後)
証紙等特別会計外10会計	543,501,709	—	—	543,501,709
計	543,501,709	—	—	543,501,709

### <企業会計>

(単位:千円)

区 分	現計予算額	補正要求額	査 定 額	累 計 額 (査定後)
病院事業会計外4会計	72,388,301	—	—	72,388,301
計	72,388,301	—	—	72,388,301

令和2年度5月補正

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	中山間地域振興課
事業名	道の駅デリバリー支援プロジェクト（単県）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が落ち込んでいる「道の駅」での地域産品について、対面売りでは来客数の減少により売上の低下に歯止めがかからないため、ネット販売の実施を支援することにより売上の回復を図る。

事業説明

対象者

ネット販売を希望する道の駅事業者

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	5月補正 要求額
道の駅デリバリー支援プロジェクト ○ 道の駅商品のネット販売支援 【支援対象】 県内の道の駅 【事業概要】 ・商品掲載支援（WEB改修、運営等） ・販売促進支援（パッケージ商品企画、ライティング等） 【販売活用サイト】 さとやま商店500 【実施期間】 令和2年6～12月（7ヵ月）	—	21,000

成果目標

- 事業目標 : ネット販売を通じた売上額（R2目標） 1.2億円

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	21,000	0	0	0	0	0	0	0	21,000
要求額	21,000	0	0	0	0	0	0	0	21,000
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度5月補正

支出科目	款：商工費 款：農林水産業費	項：工鉱業費 項：農業費	目：中小企業振興費 目：農業総務費
担当課	商工労働総務課、販売・連携推進課		
事業名	広島県産品販路拡大緊急対策事業（単県）【新規】		

目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が縮小し販売に苦慮している県産品に対して、ECサイトを活用したキャンペーン「頑張ろう広島！ショップ（仮称）」を実施して消費拡大を図るとともに、事業者の独自ECサイトの開設とビジネス展開を支援することにより、売上増と新たな販路の確保を支援する。

事業説明

対象者

ECサイトで県産品を販売する県内事業者

事業内容

（単位：千円）

内 容	現 計 予算額	5月補正 要求額
広島県産品販路 拡大緊急対策事業  ○ECサイトを活用した販売苦慮品目の販路拡大 【事業内容】 ・通販機能を持つ県の特設キャンペーンサイトを構築し、事業者の掲載支援等を運営 ・独自ECサイト開設及びビジネス展開に向けたアドバイスの実施 ・広報媒体によるキャンペーンの周知 ・EC注文が困難な高齢者向けに、宅配カタログを配送 【実施期間】令和2年6～12月（7ヵ月） 【実施主体】県	—	（商工労働局） 31,372  （農林水産局） 31,372
合 計	—	62,744

成果目標

- 事業目標：キャンペーンサイトを通じた売上額（R2目標） 2.5億円  
EC販売を開始した事業者数（R2目標） 200事業者

事業費（単位：千円）

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	62,744	0	0	0	0	0	0	0	62,744
要 求 額	62,744	0	0	0	0	0	0	0	62,744
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

## 令和2年度5月補正

支出科目	款：商工費 項：工鉱業費 目：中小企業振興費
担当課	イノベーション推進チーム
事業名	テイクアウト・デリバリー参入促進事業（単県）

### 目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う県民への活動自粛要請等を踏まえ、売上の減少に苦しむ事業者、とりわけ影響の大きい飲食店が行う「テイクアウト」や「デリバリー」など、新たな取組への新規参入を支援する。

### 事業説明

#### 対象者

県内中小企業者（飲食業、宿泊業）  
※食品衛生法に基づく飲食店営業許可を持っており、かつ「テイクアウト」や「デリバリー」に令和2年4月1日以降に参入した者又は助成対象期間内に参入するもの

#### 事業内容

（単位：千円）

内 容	現 計 予 算 額	5 月 補 正 要 求 額
○3密を避けつつデリバリー等で営業を継続する飲食店等に対し、新規参入に係る初期投資費用を支援 ◆助成金上限額 30万円（助成率10/10）	80,000	155,210

### 成果目標

○ 事業目標：テイクアウト・デリバリー事業に新規参入した中小企業者数（R2目標） 720者

### 事業費

（単位：千円）

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	155,210	0	0	0	0	0	0	0	155,210
要 求 額	155,210	0	0	0	0	0	0	0	155,210
現 計 予 算 額	80,000	0	0	0	0	0	0	0	80,000

### 査定結果

要求どおり

# 飲食店に対する営業許可申請手数料免除・返還について

食品生活衛生課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に協力的な飲食店事業者の資金繰りを支援するため、県民からニーズの高い業態への拡張（テイクアウト、デリバリー用の弁当類の調製）に係る新規営業許可申請手数料を免除または返還する。

## 2 内容

項目	主な内容
免除（返還）の対象者	広島県知事が、週末の外出自粛を要請した令和2年4月10日から、自粛要請を解除した日から1か月経過した日までの間に、客席を設けた <u>飲食店営業1類(*)</u> 許可申請者のうち、 <u>飲食店営業3類(*)</u> の許可を新規申請した事業者、及び新規申請しようとする県保健所管内(**)の事業者 〔 (*) <u>飲食店営業1類</u> ：施設内で調理しその場で食事を提供する施設。 <u>飲食店営業3類</u> ：施設内で調理し詰め合わせ弁当等を調製する施設。 (**)県保健所管内：広島市、呉市、及び福山市内を除く20市町管内 〕
免除（返還）額	営業許可手数料の免除（返還） ○ <u>飲食店営業許可申請手数料</u> <u>16,000円/件</u>  【対象：飲食店営業3類の新規営業事業者】 <u>80,000千円</u> [16,000円/施設×約5,000施設(***)] 〔 (***)県保健所管内の客席を設けた <u>飲食店営業1類</u> 施設数： 5,608施設（令和2年3月末時点） 〕
根拠規定	広島県手数料条例 第4条（手数料の減免）、第5条（手数料の返還）
申請手続	手数料免除者：「手数料免除申請書」を提出 手数料返還者：「手数料返還申請書」を提出

令和2年度5月補正

支出科目	款：商工費 項：観光費 目：観光費
担当課	観光課
事業名	観光・飲食関連事業者等支援事業（単県）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光・飲食関連事業者等が経営面で大きなダメージを受けている中、足元の資金を調達する取組を支援する。

事業説明

対象者

県内観光・飲食関連事業者等

事業内容

(単位:千円)

内 容	現 計 予 算 額	5月補正 要 求 額
観光・飲食関連事業者等の新型コロナウイルス感染症収束後の事業継続を見据え、クラウドファンディング（※）等を活用した資金調達等を支援する団体に対し、必要経費を支援。 ①クラウドファンディング等による資金調達の支援 ・特設ページの開設 ・参加事業者の募集 ・収束後に利用可能なチケットの発行 等 ②収束後に利用可能なチケットの発行による資金調達の支援 ・チケット等の発行 ・WEBやチラシなどの広報 等 ※インターネット上で取組を発信し、共感した人や応援したいと思う人を募り、資金を集める仕組み	—	160,000

成果目標

- 事業目標：支援事業者数（R2目標） 1,700者

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金 ・ 負 担 金	使 用 料 ・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	160,000	0	0	0	0	0	0	0	160,000
要 求 額	160,000	0	0	0	0	0	0	0	160,000
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

## 令和2年度5月補正

支出科目	款：商工費	項：工鉱業費	目：中小企業振興費
担当課	雇用労働政策課		
事業名	県内中小企業・個人事業主に対する制度活用支援事業（単県）【新規】		

### 目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者支援に係る国県市町の様々な取組の中で、雇用調整助成金の活用が低迷している。

しかしながら、休業等を余儀なくされる中でも、事業者が事業再開に向けた態勢を維持しつつ、休業手当を通じて従業員の生活を守り、そして事態収束後、早期に本県経済の回復を図っていくためには、雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金が確実に迅速に利用されることが重要であることから、その活用を促進する。

### 事業説明

#### 対象者

県内中小企業者

#### 事業内容

(単位：千円)

内容	現計 予算額	5月補正 要求額
○雇用調整助成金申請サポート 県内中小企業者における雇用調整助成金の活用を促進するため、事業者が雇用調整助成金の申請に要する費用（申請書類及び添付書類の作成、申請手数料）を支援 ◆1事業者あたり上限10万円	—	1,300,000

### 成果目標

○ 事業目標：雇用調整助成金申請事業所数（R2目標） 12,700事業所

### 事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	1,300,000	0	0	0	0	0	0	0	1,300,000
要求額	1,300,000	0	0	0	0	0	0	0	1,300,000
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 査定結果

要求どおり



## 令和2年度5月補正

支出科目	款：農林水産業費 項：農業費 目：農業総務費
担当課	農業経営発展課
事業名	広島県産フラワー需要創造事業（単県）【新規】

### 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が減退している花きについて、インターネットを活用した会員特典付き定額購入サービスを核に、地域の生花店を中心とした新たなサプライチェーンを構築するとともに、花きの魅力について情報発信することにより、家庭やオフィスでの需要を喚起する。

### 事業説明

#### 対象者

花き生産者

#### 事業内容

		(単位：千円)	
内 容		現 計 予算額	5月補正 要求額
広島県産フラワー 需要創造事業	○インターネットを活用した会員特典付き定額購入サービスの構築により花きの販売促進を図るとともに、公共施設への展示やTV・インターネットを通じて、花きの魅力についての情報発信を実施 【実施主体】広島県フラワー活性化協議会	—	4,920

### 成果目標

○事業目標：新たな需要創造による県内生産者への還元額（R2目標） 1.1億円

### 事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	4,920	0	0	0	0	0	0	0	4,920
要 求 額	4,920	0	0	0	0	0	0	0	4,920
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 査定結果

要求どおり